

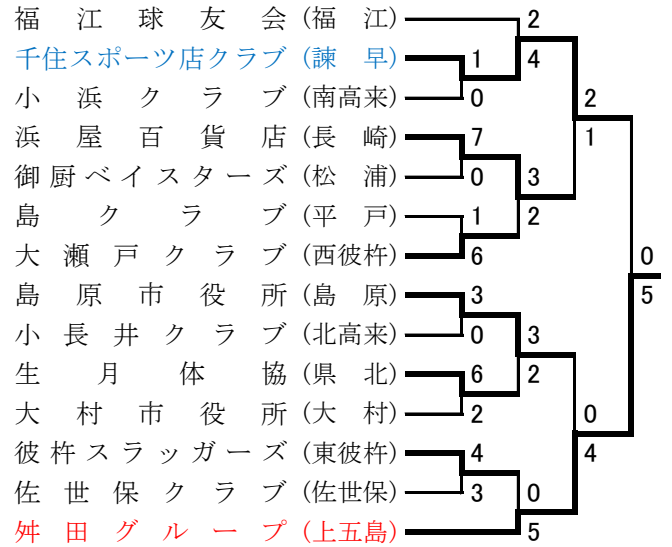
◇ 興味津々 ◇

西日本大会とか高松宮賜杯の1部で全国大会出場したチームは翌年にはAクラス昇格しなければならない規定があり、高松宮杯では昭和43年の諫早クラブ、48年の有明町クラブ、59年の轟クラブ（3勝準優勝）。平成となってからは元年の県共済連、2年の豊玉クラブ、6年の松浦市役所が全国舞台を踏んだ。

だがその規定も、平成6年からは両大会で準優勝以上のチームに昇格が義務付けられ、各都道府県支部においてA級チームの見直しが行われた。

西日本1部の第1回大会から県代表チームは平成5年の第15回大会までに17チームあるが、第7回長崎大会優勝の諫早クラブは1年限りの選抜チームであり、上五島ブローズは開催地枠出場のためこれに該当しなかった。また第2回(55年)の大村市役所は3年後の58年高松宮杯1部県大会に参加しており、平成2年西日本2部優勝翌年にA級登録。56年の今福メッツも、58年以降の九連会長杯(A級)予選会に出場しておらず、松浦支部からは御厨クラブが参加しており、九連会長杯予選会の戦績表と照らし合わせてみると興味が湧いてくる。

H.7年 第17回県予選(島原)

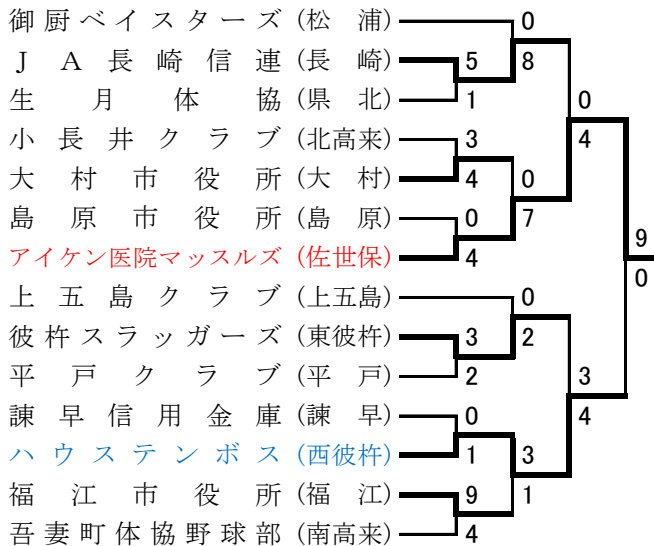


H.7年 第17回西日本1部 : 佐賀

舛田グループ

【一】 2-6 湖陵ウイングス(島根)

H.8年 第18回県予選(波佐見)



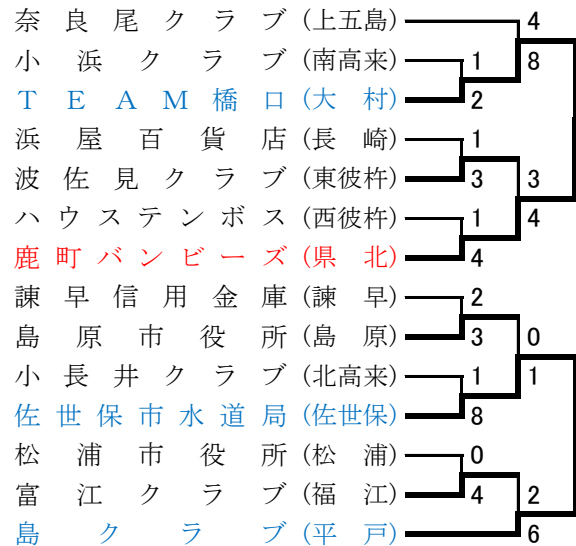
H.8年 第18回西日本1部 : 香川

アイケン医院マッスルズ

- 【一】 2-0 山本サッシクラブ(徳島)
- 【二】 15-0 明治維新(和歌山)
- 【準々】 5-0 善通寺ファイヤーズ(香川)
- 【準】 1-4 リョーユーパン(福岡)

ベスト4

H.9年 第19回県予選(飯盛)



第二日が雨天で中止・4チーム抽選

H.9年 第19回西日本1部 : 奈良

鹿町バンビーズ

- 【一】 1-0 (株)淀川製鋼所大阪工場(大阪)
- 【二】 2-5 チーム豊濱(香川)